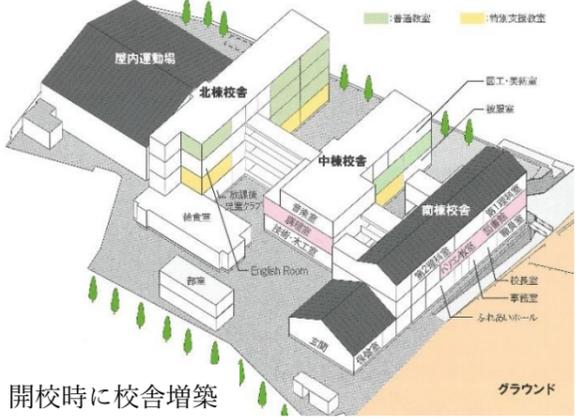
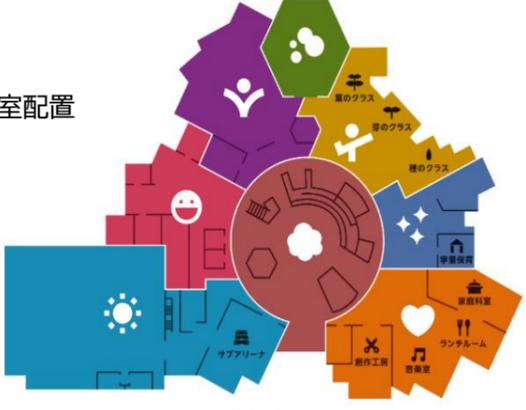


天明校区施設一体型義務教育学校について《天明校区義務教育学校 学級数：1学年2学級 予定人数：前期263人 後期151人 総計414人 R4将来推計による 想定職員：約50人》

学校名	福山市立鞆の浦（とものうら）学園	岡山市立山南学園	信濃町立信濃小中学校	香春（かわら）町立香春思永館
所在地	広島県福山市鞆町	岡山県岡山市東区北幸田	長野県上水内郡信濃町	福岡県田川郡香春町
開校	平成31年	令和4年	平成28年	令和3年
職員数	34人	46人	64人	65人（支援員等を含めると100人程度）
児童生徒数	212人	398人	422人	740人
学級数	各学年1学級、特別支援7学級、計13学級	各学年1～2学級、特別支援4学級、計14学級	各学年2学級、特別支援4学級、計22学級	各学年3学級、特別支援8学級、計26学級
学年区分	4-3-2制 (縦のつながりをもつ9年間で、1-9、2-8など自然なつながりを大切にしている)	4-2-3制	4-5制 初等部修了式(4学年)、前期課程修了式(6学年)、立志式(8学年)	6-3制 3月に卒業証書授与式、前期課程修了証書授与式を開催
特色	<p>【学校教育目標】</p> <p>郷土福山を愛し、心身ともにたくましく、意欲を持って主体的に学ぶ子どもの育成 ～ふるさとの自然、人、歴史、伝統、文化に触れながら、学びをつなぎ深める～</p> <p>「<b>鞆学</b>」生活科と総合的な学習の時間を中心</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を素材とした課題発見・解決学習</li> <li>・世界に視野を広げ、社会のために実践する力(課題発見・解決力、情報活用能力、コミュニケーション能力、郷土愛)を身に着けることを目的とした新教科</li> </ul> <p>義務教育学校の良さを最大限に生み出すための<b>教職員の心得8か条</b></p> <p>日課は、前期・後期課程が一緒になる時間を設定、ノーチャイム</p>  <p>開校時に校舎増築</p>	<p>【学校教育目標】</p> <p>自分を高め、未来を切り開く人材の育成</p> <p>「未来を担う子どもたちのために発展的な新しい学校を」という保護者、地域住民の願いと協力で支えられ、4小1中を再編成し開校</p> <p>山南ふるさと学習・生活科、外国語活動及び外国語、ICTを活用した授業づくり</p> <p>国際性「グローバルな視点を持ち、世界で活躍する子ども」</p> <p>人間性「地域を愛し、地域から愛される子ども」</p> <p>行動力「豊かなコミュニケーション能力を備えた子ども」</p> <p>初等・中等部で遠隔地の児童は、スクールバス利用。高等部の生徒は、徒歩もしくは自転車</p> <p>校舎は、山南中学校に必要施設を増築</p>  <p>←3人～5人で自由にグルーピング</p>  <p>白壁はスクリーンとして活用→</p>	<p>教育課程「ふるさと学習」：信濃町を学習材にした総合的な学習の時間・生活科を中心とする小中一貫教育</p>  <p>学校教育目標の実現 信濃町に誇りを持ち、次代を担う人材の育成 ～学びに向かう力と温かな人間性の涵養～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期「一茶かるた」</li> <li>・初等部：生活科、総合的な学習の時間の中で、地域巡りや野尻湖クリーンラリー、米作り</li> <li>・高等部：一人一人が自ら答えを導いていく課題解決学習。9年生になると「ふるさと学習」のまとめとして、研究成果を町へ提言</li> </ul> <p>H24年に、5つの小学校と1つの中学校を統廃合し信濃小中学校開校 →H28 義務教育学校へ</p> <p><b>教科担任制</b> 第5学年から、算数、理科、音楽、図工、家庭科、体育、第3学年からの音楽、図工、体育で実施</p> <p><b>異学年交流</b> 運動会、文化祭の1～9年生合同実施</p>	<p>【学校教育目標】</p> <p>母校やふるさとを愛し、ともに学び、鍛え、自己の可能性に挑戦し続ける児童生徒の育成</p> <p>町立4小学校（香春、勾金、中津原、採銅所）、2中学校（香春、勾金）を統合</p> <p>【特色ある教育】</p> <p><b>英語教育</b> 1年生からALTを活用。後期から海外の外国人講師とオンライン英会話</p> <p><b>ICT教育</b> 全教室に電子黒板対応の大型提示装置</p> <p><b>キャリア教育</b> 高校と連携した体験授業や合同行事。地元企業と連携した職場体験、交流活動</p> <p><b>ふるさと教育</b> 香春町の文化財を活用した学習。外部有識者を活用し現地体験学習</p> <p><b>指導体制</b> 前期から教科担任制（交換授業、乗り入れ授業、専科授業）。SSW、SC、「学力向上」「遅刻・不登校対応」「特別支援教育支援員」「スクールガード・リーダー」等の職員が配置</p>
その他	令和5年3月視察 HPアドレス等 <a href="http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/gimu-tomo/index.html">http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/gimu-tomo/index.html</a>	令和5年3月視察 <a href="http://www.yamanan-gakko.ac.jp">岡山市立山南学園 (google.com)</a>	<a href="#">小中一貫した教育課程の編成・実施 等に関する事例集—第2版— (mext.go.jp) P.10</a>	<a href="#">香春思永館 - 香春思永館は香春町立の9年制義務教育学校です。 (shieikan-town-kawara-fukuoka.ed.jp)</a>

学校名	京都市立向島秀蓮小中学校	義務教育学校緑園学園	八王子市立いずみの森義務教育学校	学び舎 ゆめの森
所在地	京都市伏見区向島二ノ丸町	神奈川県横浜市泉区緑園	東京都八王子市子安町	福島県双葉郡大熊町
開校	令和元年	令和4年	令和2年（平成24年小中一貫校開校）	令和5年施設完成 8月25日より利用開始
職員数	70人	約60名（非常勤等も含めると100人程度）	86人	こども園9人、学校18人
児童生徒数	860人	1078人	1218人	こども園11人、学校20人
学級数	各学年3学級、特別支援6学級、全33学級	各学年2～5学級、特別支援8学級、計41学級	各学年3～5学級、特別支援10学級、計46学級	各学年1学級（4年生、8年生は在籍ゼロ）
学年区分	4-3-2制 ベーシックステージ（1～4年生）：45分授業 チームステージ（5～7年生）：50分授業 ビジョンステージ（8・9年生）：50分授業の3ステージ	2-2-2-3制 前期課程：1,2年スタート、3,4年ホップ、5,6年ステップ 後期課程：7,8,9年ジャンプ	4-3-2制	6-3制（1～9年の区別はあるが、必要に応じて同じ空間を共有することができる）認定こども園、義務教育学校、預かり保育、学童保育を一体にした施設
特色	<p>【学校教育目標】 「他とつながる力」・「未来を拓く力」の育成 「探せ！あたらしい自分、あなたらしい生き方！ ～どこまでも果敢に挑戦、知らない自分に会いに行け！」</p> <p>「地域とともにある学校」の構築 一人一人が輝き、変化の激しい社会の中であっても、人間力の豊かな「自立した社会、地域の担い手」の育成を目指す教育を推進</p> <p>新教科として「こころ科」の設定。茶道体験、てつがく対話を内容に含む。</p> <p>6・7年生、8・9年生の多くの教科で、1人の教員が複数学年を担当する「タテもちシステム」を実施。教員の連携、教科教育の系統性の確保、生徒指導面でメリットがある。</p> <p>英語科における異学年交流→必然性を創出、学習のつながりの意識、身近な目標を得る機会</p> <p>1階に1年生、2階に2～4年生、3階に8・9年生、4階に5～7年生の教室配置。京都市内の他校と同じように、5～7年生を最上階に配置。1階に地域の方々の利用も考慮した交流ホール等、各階に学級・学年・地域といった枠を超えた交流を図る場を設置した。</p>	<p>【学校教育目標】 ○自ら学び、考え、表現し、問題解決する力の育成 ○自他の生命を尊重し、心と体の健康を向上していく力の育成 ○他者と協働し、よりよい生き方を創造する力の育成</p> <p>【特色ある教育課程】 ・「表現・未来デザイン科」を設置 ⇒前期課程 関係する各教科（国語や社会の単元等）から50時間を生み出す。評価については、各教科で（国語・外国語・体育・音楽・図工・生活） ⇒後期課程 総合的な学習の時間から10時間を確保。10コースを縦割りで実施し、3年間で3コースを学ぶ。専門の講師を任命。（言語・国際系、体育・運動系、音楽系、美術・芸術系、情報・ICT系）</p> <p>1年生と9年生との交流</p> 	<p>【学校教育目標】 創造～知の創造～ 共生～人・自然・文化の共生～ 健康～健康・鍛錬・耐性～</p> <p>5・6年生が教科担任制。5年生以上で50分授業、定期テストの実施 1～9年生までが同じ施設で生活する利点を生かし、Ⅲ期の子供がリーダーになって2年生に掛け算を教えるなどしている。 また、1チーム9人で、70か所ほどの掃除場所をそれぞれチームで担当する。縦割り班活動も実施</p> <p>新教科は、市として実施しない。（他校とのずれが無いようにするため）</p> <p>地域の教育力との融合～地域とともにある学校の実現～ 学校運営協議会で熟議された事案の実働部隊として「いずみの森協働本部（構成員は、地域住民、保護者、卒業生等のボランティア）」を設置し、地域の核となる学校づくりを進める。</p>	<p>【教育方針】 温故創新：誇りを持って、自分の未来を切り拓く 見たこと・感じたことを先取りして形にできるデザイン力を育み、自分だけのゆめのはなを育ててもらいたい。 一人ひとりに芽生えたゆめのはな（好奇心）を大切に 見守り、じっくりと根を張って探究できる時間を大事にしていきたい。</p> <p>地域の中心として0歳から15歳の子どもたちが、 地域の方とも協働して共に学ぶ場所 多様性に満ちた社会において、子どもたちが自分で考え、人と協力して生きていく力を育むことを目指す。</p> <p>教室配置</p>  <p>1Fフロア</p> <p>建物の中心には吹抜けの図書ひろばを設け、子ども園、小学校、中学校、職員室、体育館、パレット（特別教室）を放射状に配置。</p>
その他 HPアドレス等	令和3年11月視察 <a href="http://city.kyoto.jp">京都市立向島秀蓮小中学校 (city.kyoto.jp)</a>	令和4年6月視察 <a href="http://yokohama.lg.jp">緑園義務教育学校 (yokohama.lg.jp)</a>	<a href="http://hachioji-school.ed.jp">八王子市立いずみの森義務教育学校 (hachioji-school.ed.jp)</a>	<a href="http://manabiya-yumenomori.ed.jp">大熊町立 学び舎 ゆめの森 (manabiya-yumenomori.ed.jp)</a>

天明校区施設一体型義務教育学校について

学校名	高森町立高森東学園義務教育学校	産山村立産山学園	水上村立水上学園																																																																																																																							
所在地	熊本県阿蘇郡高森町	熊本県阿蘇郡産山村	熊本県球磨郡水上村																																																																																																																							
開校	平成29年	平成30年	令和5年に分離型で開校																																																																																																																							
職員数	23人	29人	37人																																																																																																																							
児童生徒数	45人	95人	150人																																																																																																																							
学級数	各学年1学級、特別支援2学級、計11学級	各学年1学級、特別支援2学級、計11学級	各学年1学級、特別支援4学級、計13学級																																																																																																																							
学年区分	Sブロック(1~4年) Mブロック(5~7年) Lブロック(8~9年)	ファースト(1~4年) 夢への助走期 セカンド(5~7年) 夢への疾走期 サード(8~9年) 夢への跳躍期	6-3制 ※令和6年度からは、1~4年、5~7年、8~9年の3区分に変更する予定																																																																																																																							
特色	<p>【学校教育目標】 自ら夢を切り開く 誇り高い児童生徒の育成</p> <p>各ブロックに主任、副担任、学力向上推進リーダー、生徒指導 6年生から教科担任制。5年生は一部教科担任制 Sブロックにも導入を検討</p> <p>ブロック活動の充実 ・読み聞かせ後の感想発表 ・集会など</p> <p>ブロック間の交流 ・歓迎遠足 ・縦割り班ゲーム</p> <p>高森ふるさと学 【高森を探検しよう】(1・2年) 【高森の自然やくらしをしよう】(3・4年) 【高森の人々から学ぼう】(5・6・7年) 【自分の未来を考えよう】(8・9年) 地域に出かけたり、ゲストティーチャーを招いたりして学年を越えて学んでいる。町全体で行っているため9年間を通して学習内容を計画している。</p> <p>英語科の授業 1・2年生から英語活動を含めたCLIL(クリル)を導入している。ALT等の力を借りながら9年間を系統的に取り組み、5年生から後期課程所属の英語科教員が授業を行っている。(町全体の取組)</p>	<p>【学校教育目標】 学び合い 支え合い きたえ合う産山の子ども ~「合い」とは仲間との高め合い、集団の中での育ち合い、教育的愛情による導き~</p> <p>タイとの国際交流「ヒゴタイ交流」 今年で35年目。タイ王国の国立カセサート大学附属中学校との交流行事。今年は4名の派遣生と、村からの随行団が参加</p> <p>特色ある教育課程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="5">前 期</th> <th colspan="2">中 期</th> <th colspan="2">後 期</th> </tr> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>7年 中1</th> <th>8年 中2</th> <th>9年 中3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英会話科</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>英語科</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>35</td> <td>140</td> <td>140</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>うぶやま学</td> <td>34</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>チャレンジ学習</td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>うぶやま学</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>テ ー マ</th> <th>地域</th> <th>全体活動</th> <th>時数</th> <th>学年の活動</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>うぶやま<sup>で</sup>学ぶ (うぶやま探検)</td> <td>自然</td> <td></td> <td>34</td> <td>・外に行こうよ・葉っぱの色が・冬が来たよ(地域人材等)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>・私の村探検・生き物を飼おう・村の人々(地域人材等)</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td></td> <td>人とくらし</td> <td></td> <td>35</td> <td>・うぶやまのよきを見つけよう(地域人材等) &lt;権章&gt;</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>うぶやま<sup>を</sup>学ぶ (うぶやまの自然とくらし)</td> <td>川</td> <td></td> <td>35</td> <td>・草原とわたしたち(地域人材等)</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td></td> <td>草原</td> <td>ヘルパー活動 茶摘み 農入れ 農出し</td> <td>35</td> <td>・うぶやまの米作りに学ぶ(地域人材等) &lt;鯉農法&gt;&lt;水俣に学ぶ&gt;</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>うぶやま<sup>に</sup>学ぶ (うぶやまの生き方)</td> <td>福祉</td> <td></td> <td>35</td> <td>・お年寄りを訪ねよう・自分を見つけよう(社会福祉協議会等)</td> </tr> <tr> <td>7年</td> <td></td> <td>福祉</td> <td></td> <td>35</td> <td>・うぶやまの福祉(社会福祉協議会・インターワーク)</td> </tr> <tr> <td>8年</td> <td>うぶやま<sup>は</sup>学ぶ (うぶやまと私たちの未来)</td> <td>仕事</td> <td>「伝統と未来」 ヒゴタイ交流 漁安の舞 ソラン節</td> <td>35</td> <td>・うぶやまで働く(各事業所等)</td> </tr> <tr> <td>9年</td> <td></td> <td>未来</td> <td></td> <td>35</td> <td>・うぶやまの未来を考える(子ども議会、地域人材)</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記の「特色ある教育課程」と「うぶやま学」の資料は小中一貫校であった平成28年度のものであるが、現在も取組は継続している。</p>		前 期					中 期		後 期		1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年 中1	8年 中2	9年 中3	英会話科	20	20	35	35	35	35	35	35	35	英語科					35	35	140	140	140	うぶやま学	34	35	35	35	35	35	35	35	35	チャレンジ学習			35	35	35	35	35	35	35	学年	テ ー マ	地域	全体活動	時数	学年の活動	1年	うぶやま <sup>で</sup> 学ぶ (うぶやま探検)	自然		34	・外に行こうよ・葉っぱの色が・冬が来たよ(地域人材等)	2年				35	・私の村探検・生き物を飼おう・村の人々(地域人材等)	3年		人とくらし		35	・うぶやまのよきを見つけよう(地域人材等) <権章>	4年	うぶやま <sup>を</sup> 学ぶ (うぶやまの自然とくらし)	川		35	・草原とわたしたち(地域人材等)	5年		草原	ヘルパー活動 茶摘み 農入れ 農出し	35	・うぶやまの米作りに学ぶ(地域人材等) <鯉農法><水俣に学ぶ>	6年	うぶやま <sup>に</sup> 学ぶ (うぶやまの生き方)	福祉		35	・お年寄りを訪ねよう・自分を見つけよう(社会福祉協議会等)	7年		福祉		35	・うぶやまの福祉(社会福祉協議会・インターワーク)	8年	うぶやま <sup>は</sup> 学ぶ (うぶやまと私たちの未来)	仕事	「伝統と未来」 ヒゴタイ交流 漁安の舞 ソラン節	35	・うぶやまで働く(各事業所等)	9年		未来		35	・うぶやまの未来を考える(子ども議会、地域人材)	<p>水上中学校、湯山小学校、岩野小学校の3校を統合し、令和5年度に分離型として開校 令和6年度の一体型を目指し、後期課程校舎を改・増築中</p> <p>前期後期共通行事 入学式(1年生)、見知り遠足、人権集会 水防避難訓練、2・3学期始業式、運動会(体育大会)、持久走大会、卒業式(9年生)、修了式、開校式</p> <p>前期後期別行事 就任式、1学期始業式、文化祭(後期)、学習発表会(前期)</p> <p>※現在は、前期課程と後期課程の校舎が4kmほど離れているため、合同行事等の際はスクールバスを使ってピストン輸送を行い移動している。オンラインでのリモート開催の場合もある。</p>
	前 期					中 期		後 期																																																																																																																		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年 中1	8年 中2	9年 中3																																																																																																																	
英会話科	20	20	35	35	35	35	35	35	35																																																																																																																	
英語科					35	35	140	140	140																																																																																																																	
うぶやま学	34	35	35	35	35	35	35	35	35																																																																																																																	
チャレンジ学習			35	35	35	35	35	35	35																																																																																																																	
学年	テ ー マ	地域	全体活動	時数	学年の活動																																																																																																																					
1年	うぶやま <sup>で</sup> 学ぶ (うぶやま探検)	自然		34	・外に行こうよ・葉っぱの色が・冬が来たよ(地域人材等)																																																																																																																					
2年				35	・私の村探検・生き物を飼おう・村の人々(地域人材等)																																																																																																																					
3年		人とくらし		35	・うぶやまのよきを見つけよう(地域人材等) <権章>																																																																																																																					
4年	うぶやま <sup>を</sup> 学ぶ (うぶやまの自然とくらし)	川		35	・草原とわたしたち(地域人材等)																																																																																																																					
5年		草原	ヘルパー活動 茶摘み 農入れ 農出し	35	・うぶやまの米作りに学ぶ(地域人材等) <鯉農法><水俣に学ぶ>																																																																																																																					
6年	うぶやま <sup>に</sup> 学ぶ (うぶやまの生き方)	福祉		35	・お年寄りを訪ねよう・自分を見つけよう(社会福祉協議会等)																																																																																																																					
7年		福祉		35	・うぶやまの福祉(社会福祉協議会・インターワーク)																																																																																																																					
8年	うぶやま <sup>は</sup> 学ぶ (うぶやまと私たちの未来)	仕事	「伝統と未来」 ヒゴタイ交流 漁安の舞 ソラン節	35	・うぶやまで働く(各事業所等)																																																																																																																					
9年		未来		35	・うぶやまの未来を考える(子ども議会、地域人材)																																																																																																																					
その他 HPアドレス等	思考力・表現力の育成を図る学習形態の工夫 ( <a href="http://higo.ed.jp">higo.ed.jp</a> )	トップページ 産山学園 義務教育学校 産山村立産山学園 ( <a href="http://higo.ed.jp">higo.ed.jp</a> )	ホーム - 水上村立水上学園 ( <a href="http://higo.ed.jp">higo.ed.jp</a> )																																																																																																																							